



『食』を通じた  
地域の見守り機能強化

# 東京研修会

1月31日（金）12時40分～16時

## 対象者

食支援活動団体、企業、行政など

## 参加方法

現地+オンライン

●会場：レインボービル2F中会議室  
（東京都新宿区市谷船河原町11番地）

●オンライン：zoom

## お申込み

QRまたはリンクよりお申込みください

<https://forms.gle/rnjZ1DQxT98M37wSA>



参加  
無料

12:40～12:45 開会の挨拶

12:45～13:25

### 基調講演・基調是起

基調講演：一般社団法人全国食支援活動協会の  
専務理事 平野覚治

基調是起：社会福祉法人那覇市社会福祉協議会  
企画総務課 主査 浦崎直己氏

こども家庭庁 支援局 虐待防止対策課  
主査 佐々木康輔氏

13:25～13:35 休憩

13:35～15:05

### 全国の見守り事例報告

東京：品川区長 森澤恭子氏

東京：社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

地域ネットワーク課 荒川ボランティアセンター  
主任 丹羽貴之氏

福岡：一般社団法人umau 代表 中村路子氏

沖縄：田場区自治会 自治会長 天願力氏

沖縄：女性を元気にする会 代表 ゴージャス理枝氏

15:05～15:15 休憩

15:15～15:50 パネルトーク

15:50～16:00 閉会の挨拶

お問合せ

主催：一般社団法人全国食支援活動協会の 担当者：関谷、倉方、平野

TEL：03-5426-2547 メール：saposen@mow.jp

本研修では、地域の「食」に関連する活動を通じた要支援児童等に対する見守り体制の構築に寄与することを目的とし、こども食堂や地域食堂等、子どもに対する食や居場所づくりの取り組み事例より学ぶ機会に致します。

## 基調講演・基調提起

基調講演：「見守りに資する食支援活動とは」 一般社団法人全国食支援活動協会 専務理事 平野覚治

基調提起：「沖縄における見守り支援活動について」 社会福祉法人那覇市社会福祉協議会 企画総務課 主査 浦崎直己氏  
「食支援活動への期待について」 こども家庭庁 支援局 虐待防止対策課 主査 佐々木康輔氏

## 事例報告団体紹介

### ①「食でつなぐ地域の絆と見守り」 品川区長 森澤恭子氏



フードパントリー活動の視察から現場で活動を行う団体の声を汲み取り、お米支援プロジェクトを実施しました。区として活動団体と連携を図りアプローチの網目を広げて支援を行っています。

### ②「ネットワークによる見守り支援の輪」 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 地域ネットワーク課 荒川ボランティアセンター 主任 丹羽貴之氏



荒川区では子どもをまんやかにみんなが手をつなごうと多様な団体・機関により、「あらかわ子ども応援ネットワーク」を組織しており、荒川区社協が事務局として定例ネットワーク会議をはじめ、活動推進のためのコーディネート等を担っています。

### ③「制度の狭間からみる支援のあり方」 一般社団法人umau 代表 中村路子氏



福岡県久留米市。ひとり親家庭、生活保護受給家庭、障がいがある人がいる家庭を中心に共に生きる拠点を中心に生の声をカタチにしていきあるものを活用し豊かに暮らせる融通の効く仕組みづくりを行っています。血縁関係なく過ごす実家よりも実家—じじっか—という居場所を運営。

### ④「公民館から始まる循環型の見守り」 田場区自治会 自治会長 天願力氏



沖縄県うるま市田場区にある公民館を拠点に地域や年齢を区切らないの子どもたちの居場所づくりに取り組む。地域住民、企業、社協、学校等の協力関係を通じた地域全体で見守り子どもたちの自主性をはぐくむ居場所と繋がりづくりを行っています

### ⑤「隠れたSOSを引き出しつなげるために」 女性を元気にする会 代表 ゴージャス理枝氏



沖縄県那覇市。「女性の自立支援と負の連鎖を断ち切る」をコンセプトに、女性たちを応援する活動に取り組み、緊急度にあわせて本島各地へと車で食料を届ける活動のなかからSOSをすくいあげ、多様な機関と連携して支援を行っています。

## パネルトーク

【テーマ】今後につながる見守り体制のありかたについて

・ファシリテーター：池本修吾氏 / パネリスト：平野、浦崎氏、横田氏、佐々木氏、近藤氏